

## 1. 小学校社会科における指導事例

### 第6学年「わたしたちの願いと政治の働き」

#### 1. 単元の目標

国や地方公共団体の政治について、政策の内容や計画から実施までの過程、法律や予算とのかかわりなどに着目して、見学・調査したり各種の資料で調べたりして、まとめ、国や地方公共団体の政治の取組を捉え、国民生活における政治の働きを考え、表現することを通して、国や地方公共団体の政治は、国民主権の考え方の下、国民生活の安定と向上を図る大切な働きをしていることを理解するとともに、主体的に学習問題を追究・解決し、学習したことを基に国民としての政治への関わり方について、多角的に考えようとする態度を養う。

#### 2. 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
① 政策の内容や計画から実施までの過程、法令や予算との関わりなどについて、見学・調査したり、各種の資料で調べたりして、必要な情報を集め、読み取り、国や地方公共団体の政治の働きを理解している。 ② 調べたことを図表や文などにまとめ、国民生活における政治の働きを理解している。	① 政策の内容や計画から実施までの過程、法令や予算との関わりなどに着目して、問いを見いだし、国や地方公共団体の政治の働きについて考え、表現している。 ② 国や地方公共団体の政治の取組と国民生活を関連付けて政治の働きを考え、表現している。	① 我が国の政治の働きについて、予想や学習計画を立て、学習を振り返ったり見直したりして、学習問題を追究し、解決しようとしている。 ② 調べたことを基に、国民としての政治への関わりについて多角的に考えようとしている。

#### 3. 単元における「主権者教育の充実」に向けた指導のポイント

##### (1) 区役所職員の話をもとに作成した教材を活用すること

国が行う政策を実現するために、児童にとって身近な都や区が国と連携して取組を行っていることを区役所職員に話を聞いて教材化することにより、社会で起きている事柄に興味・関心をもたせるようにする。

##### (2) 現実の政治に関わる具体的な社会的事象を取り上げること

国民生活の安定と向上のために国や地方公共団体の政治が果たす役割について、具体的な事例を取り上げ、国民の生活が政治の働きによって支えられていることや自分たちの生活とも密接に関わっていることを実感できるようにする。

##### (3) 議論を通して多角的に考えること

単元を通して、国民として様々な立場から課題を追究し、政治への関わり方について多角的に考え、自分の考えをまとめることができるようにすることにより、社会の形成に参画する基礎を培うようにする。

#### 4. 指導計画（全7時間）

学習過程	○主な学習活動 ・児童の反応	◇指導上の留意点 ■ 資料 ☆評価基準【観点】（評価方法）
課題把握	<p>① 問い：感染症によって、どのようなことが起きたのだろう。</p> <p>○感染拡大の状況や、それによる国内外の対策について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・世界で1000万人もの感染者が出て、死者が多い国もある。国によって、対策が異なる。</li> <li>・日本では、緊急事態宣言が出て外出自粛が広がった。学校が休校になった。新しい生活様式を守って生活している。</li> </ul> <p>○学習問題を設定する。</p>	<p>◇人々の心身や社会への影響について話し合うようにする。</p> <p>■感染の広がり（地図・映像）</p> <p>☆政策の内容などに着目して、問いを見いだしている。</p> <p style="text-align: right;">【思①】（発言・ノート記述）</p>
	<p style="border: 1px solid orange; padding: 5px;">学習問題 感染症による課題の解決や国民生活の支援のために、国や地方公共団体はどのような働きをしているのだろう。</p>	<p>② 問い：国や地方公共団体は、いつ、どのような対策を行ったのだろう。</p> <p>○学習問題に対する予想をする（誰が、どのような政策を、誰に対して、どのような過程で、どのような方法（法律や予算）で、などの視点から考える）</p> <p>○予想を基に、学習計画を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・政府の取組がたくさんあるみたいだ。国の政治から調べていくとよいと思う。</li> <li>・国から調べて地域を絞り込んでいこう。</li> </ul>
課題追究	<p>③ 問い：政府はどのような対策を行っているのだろう。</p> <p>○政府が行っている政策を調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イベントの自粛や学校休業を要請した。</li> <li>・法律を改正して緊急事態宣言を出した。</li> <li>・都道府県知事が指示を出せるようになった。</li> <li>・補正予算を使って対策を行った。</li> </ul> <p>○調べたことを基に、学習のまとめをする。</p>	<p>◇直接国民の生活に関わる政策に着目して、追究を始める。</p> <p>■感染症に関わる主な出来事</p> <p>■緊急事態宣言（文書資料）</p> <p>■新型インフルエンザ特別措置法（文書資料）</p> <p>☆政府の政策について、資料を読み取り、国の政治の働きについて理解している。</p> <p style="text-align: right;">【知①】（発言・ノート記述）</p>
	<p>④ 問い：政府はどのような対策を行っているのだろう。</p> <p>○政府が行っている政策のうち、特に経済的支援の政策を調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・給付金を配り、仕事や生活を守っている。</li> <li>・給付金配布のために区と協力している。</li> <li>・経済対策と感染防止対策を両立しようと工夫している。</li> </ul> <p>○調べたことを基に、学習のまとめをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国民の生活を守るため、特別定額給付金や持続化給付金を給付した。できるだけ早く渡せるように、国と市区町村が協力して国民のために働いている。</li> </ul>	<p>◇経済的支援の政策に着目して追究する。</p> <p>◇政府と市区町村が協力して対策していることに気付くことができるようにする。</p> <p>■内閣官房各種支援（表）</p> <p>■特別定額給付金の封筒（実物）</p> <p>■総務省 特別定額給付金の概要</p> <p>☆政府の政策について、資料を読み取り、国の政治の働きについて理解している。</p> <p style="text-align: right;">【知①】（発言・ノート記述）</p>

学習過程	○主な学習活動 ・児童の反応	◇指導上の留意点 ■ 資料 ☆評価基準【観点】(評価方法)
課題追究	<p>⑤ 問い：都道府県や市区町村は、どのような対策を行っているのだろう。</p> <p>○都道府県，市区町村の政策を調べる。 ・特別定額給付金の配布を市区町村が担当している。 ・相談窓口を設置し，区民の声を聞いている。 ・感染防止対策をしている店を認定している。</p> <p>○調べたことを基に，学習のまとめをする。 ・各都道府県の感染状況に合わせた対策のために条例や予算を決めて都道府県民の生活を支え，市区町村は，特別給付金の申込や配布，生活の相談など，直接人々を支える役割を果たしている。</p>	<p>■特別定額給付金課の設置（文書資料） ■相談会場（写真） ■A区「店舗の感染対策の宣言」（文書） ■「広報A区」区長メッセージ</p> <p>☆地方公共団体の政策について，資料を読み取り，地方公共団体の政治の働きと国の政治の働きとの関わりについて理解している。 【知②】（発言・ノート記述）</p>
課題解決	<p>⑥ 問い：国や都道府県，市区町村では、どのような取組を行っているのだろう。</p> <p>○これまでに調べて分かったことを話し合い，情報を整理する。 ○整理した情報を基に，学習問題に対する自分の考えをまとめる。 ・国民の様々な願いに応じて必要な支援を考え，法律や予算を決めて，国や都道府県，市区町村が分担して政策を行っている。それぞれが役割を果たし，連携して取り組むことで，国民の生活を支えている。私たち国民の暮らしは，政治と大きく関わり，様々な立場の人の願いに応えられるように，政治が行われている。</p>	<p>◇国民の様々な立場や，政治を行う立場の関わりについて話し合いながら板書で整理して示すようにする。 ☆国や地方公共団体の政治の取組と国民生活を関連付けて政治の働きを考え，表現している。 【思②】（発言・ノート記述）</p>
	<p>⑦ 問い：感染が拡大している中、これからどのような政治が大切なのだろう。</p> <p>○政治の働きについて，自分の考えをもつ。 ・世界の国々で協力して感染対策をしていく。 ・政治によって国民の生活が支えられているから，国民の一員として政治に協力したり，選挙で投票したりしたい。</p>	<p>◇政治の在り方とともに，国民としての政治との関わり方を考えられるようにする。 ■世界の首脳会議の様子 ■都知事と首相の会談の様子</p> <p>☆国民としての政治への関わりについて多角的に考えようとしている。 【態②】（発言・ノート記述）</p>

## 5. 授業の実際

**第1時** 感染症による影響について話し合い，学習問題を設定する。

### (1) 本時の展開

児童が政治と自分たちの生活のつながりを感じやすいよう，感染拡大により，どのような影響が出ているかを話し合うことから学習を始めた。児童自身の経験や報道等から得た情報によって，その影響についてたくさんの意見が出された。その際，影響を受ける業種や立場に着目できるようにした上で，様々な立場の人たちを支援する政治の働きについて話し合い，学習問題を設定した。

## (2) 学習問題について予想する段階における児童の反応と考察

児童のノート記述	考 察
・外出自粛や学校の休校などは、 <u>人々の命を救うことになると</u> 思うけれど、 <u>経済が悪くなって生活ができなくなってしまう人が出る</u> かもしれない。他に、 <u>様々な立場の人たちを守る国の政策がある</u> のではないか。	国民の生命や生活を守る国の政策の目的について考えることができている。さらに、様々な人たちを守る国の政策にも関心が及んでいる。
・話し合いを通して、 <u>取組には、国や都道府県、市区町村などの多くが関わっている</u> とわかった。どのような取組が行われているのか調べていきたい。	政治を行う複数の行政機関が関わり合っていることに気付いている。

## (3) 本時の考察

感染症によって、社会に大きな変化が起こっており、対策が行われていることを確認することができた。様々な国民の立場に立って影響や効果を考えたことで、国民生活を支える政治の役割に気付くことができた。

**第2時** 学習問題について予想し、学習計画を立てる。

### (1) 本時の展開

学習問題について予想する段階では、年表をもとに、「いつ、誰が、どのような対策を行ったのか」を示し、それに対して意見を出し合った。出し合った意見を基に、調べる内容や順について話し合い、学習計画を立てた。

## (2) 学習問題について予想する段階における児童の反応と考察

児童のノート記述	考 察
・政府は課題の解決のための取組をしたのは、 <u>国民の生活を守るため</u> なのではないか。政策の目的を調べたい。	国民生活や社会の現状を分析した上で、政策の目的について疑問をもち、追究に生かそうとしている。
・4月の訪日外国人旅行者が99.9%減少したのは、緊急事態宣言が影響しているのではないか。	
・東京都では、東京アラートが出された。 <u>東京アラートはどのようなことを行うのか、その内容は知らない</u> ので調べたい。	政策が実現するまでの過程について疑問をもち、追究意欲を高めている。

## (3) 本時の考察

学習問題について予想するための資料を提示したことで、「いつ、誰が、何をしたのか」を捉えることができた。資料から見つけた出来事とその対策について、目的や内容を予想し、疑問を出し合って整理したことが、学習計画につながった。

話し合いを通して、国や地方公共団体が行う政策には目的があることが分かり、それを調べていくという追究の見通しをもつことができた。

**第3時** 政府の対策（直接国民の生活に関わる政策）について調べる。

### (1) 本時の展開

前時に配布した年表から政府が行った政策を読み取り、休業要請や緊急事態宣言の発出が行われたことを確認した。具体的な政府の取組について調べていく中で、児童は、国民の一人一人も協力して感染拡大防止に取り組むことが大切であると気付いていた。

## (2) 本時のまとめの段階における児童の反応と考察

児童のノート記述	考察
○国は感染拡大を抑えるために、法律に基づいて政治を行っている。政府は、人が集まらないようにして、給付金なども配った。国民は感染が広がらないように家において（外出自粛）、必要以上の外出をしないようにした。	具体的に政策を調べたことから、政策の目的を理解し、各機関の連携と国民の協力によって政策が実現していることに気付いている。

## (3) 本時の考察

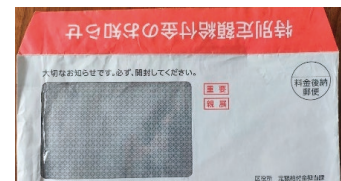
具体的な政府の政策と自分たちの生活とを関連付けて考えたことにより政策の目的を理解し、より多くの人の命を守ることができるよう工夫して政策を実行していることを捉えることにつながった。

**第4時** 政府の対策（生活や経済を守るための政策）について調べる。

### (1) 本時の展開

国の政策の具体的な事例として、経済や国民の暮らしを支援する取組について調べた。まずは内閣官房の「各種支援のご案内」から個人や世帯、事業者など、様々な立場に応じた支援が多様に行われていることを捉えた。

そして、児童も給付の対象となった特別定額給付金の給付について総務省の資料で調べた。



【特別定額給付金のお知らせ】

## (2) 本時のまとめの段階における児童の反応と考察

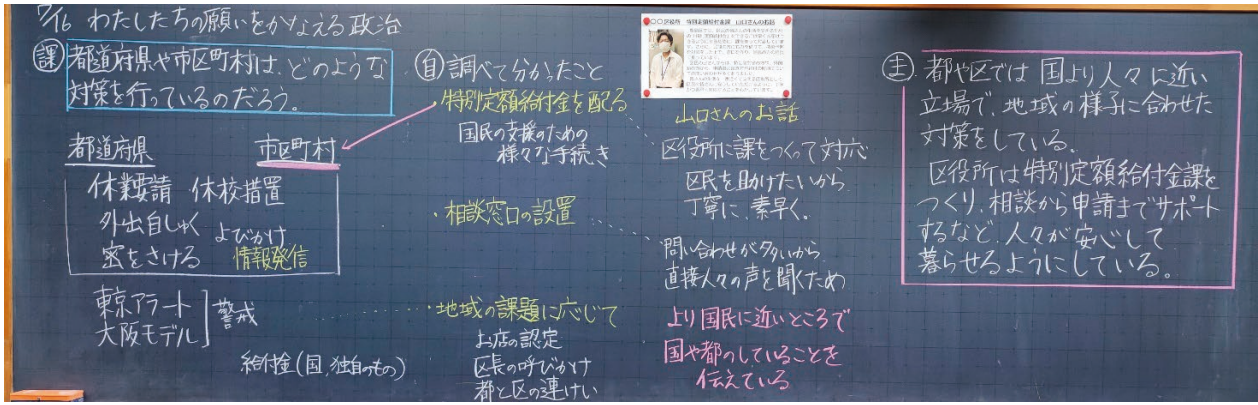
児童のノート記述	考察
○定額給付金は、国の補正予算から給付のためのお金を出し、市町村が給付するという流れでした。早く確かな給付はすごいと思いました。	給付金の配布を国が決定し、地方自治体が連携して国民に届けているという政策実現の仕組みを理解できている。
○生活が苦しい人たちや不安を抱えている人たちを少しでも減らすために、政府が国民の代表として対策をしている。そのため、責任は重大だし、国会議員を選ぶ私たち国民の責任も重大だ。	政治を行う立場の人は、自分たちの代表であることや、代表を選ぶための選挙の大切さに気付いている。前単元の学習を生かして考えている。

## (3) 本時の考察

政府が行っている多くの支援策を調べることで、国民の生活や様々な事業に対する支援を幅広く行っていることを捉えることができた。さらに、児童自身も給付の対象となった特別定額給付金を調べることで、国は政策の実現に向けて、地方公共団体と協力しながら進めていることに気付くことができた。それにより、自分たちの生活と政治の関わりを感じながら、国民生活が政治によって支えられているという政治の働きを理解することにつながった。



**第5時** 地方公共団体の対策（国との連携，地方独自の政策）について調べる。



**(1) 本時の展開**

資料から地方公共団体の取組を読み取り，これまでに調べた政府の政策とのつながりを話し合った。都道府県の政策については，知事の会見やその内容を資料として取り上げた。

加えて，前時に調べた特別定額給付金の給付を地方自治体が進めていることを，市区町村の具体的な取組の事例として取り上げた。

〇〇区役所 特別定額給付金課 □ □さんのお話



〇〇区では，区民の皆さんの生活を支えるための「特別定額給付金」をできるだけ早くお届けできるようにするために，課を作って対応しています。さらに，民間の方にも力を借りて，感染予防の対策をした上で，窓口を作り，区民の方の相談に乗っています。区民の皆さんからは，特に高齢者の方や，外国籍の方から，申請書の書き方や給付の時期についての問い合わせが多くありました。皆さんの生活を一番近くで支える区役所として，区民の皆さんに安心していただけるように，丁寧かつ素早く対応することを心がけています。

【第5時に聞いた資料】

**(2) 本時のまとめの段階における児童の反応と考察**

児童のノート記述	考察
〇都や区は，感染者を減らしたり，クラスターを起こさないために，東京アラートを発動したり，外出自粛を呼び掛けたりしている。ほくたちも，感染対策をしっかりしないとイケないと思った。	地方自治体での政策を調べ，地域での感染拡大状況に合わせた政策が行われていることを理解するとともに，自分自身も国民として協力していくことの大切さを捉えている。
〇感染拡大を止めるために，素早い対応を独自に行っている。都道府県では，抽象的な目標や基準などを挙げ，市区町村では，それに基づいて具体的な対策をしたり，様々な課題について対策をしたりしている。また，都道府県と市区町村が協力し，感染拡大防止と経済活動の両立をするための政策を行っている。	地域の実態に応じた政策をより早く行うことで，国民生活が支えられていることを理解している。

**(3) 本時の考察**

都道府県と市区町村の具体的な取組を事例にして調べることで，地域の実態に合わせた地方公共団体独自の取組をしていることや，国の政策の実現に向けて地方公共団体が協力していることを捉えることができた。地方自治体は国民に近い立場を生かして，政策を迅速に実現していることを捉えることで，国と地方が政治面で役割を分担して対策を行っていることの意味を考えることにつながった。

区役所の取組を教材化したことで，児童は，地域の感染状況や生活の様子を理解しているという立場を生かして，区民の相談にのったり，申請のサポートをしたりするといった，地方公共団体の役割を捉えることができた。

また，それを通して地方公共団体と自分たちの生活の密接なつながりを捉えることができた。

**第6時** 学習問題について，調べたことを基に自分の考えをまとめる。

**(1) 本時の展開**

学習問題についてこれまでに調べて分かったことや政府，都道府県，市区町村のそれぞれ立場で行われた対策とその目的，国民生活の関わりを，学習問題に対する自分の考えをノートにまとめさせ，話し合った。

## (2) 本時のまとめの段階における児童の反応と考察

児童のノート記述	考 察
○地方公共団体は、相談所などを設置している。 <u>国や地方公共団体が、国民の意見も取り入れながら、よりよい政治にしている</u> と思った。また、外国への渡航禁止やWHOのパンデミック宣言など、日本は外国と連携していると分かった。 <u>国民はただ対策を知るだけでなく、それについての考えをもつことが大切だ</u> と思った。	政策の目的や、政治を行う仕組みを理解している。さらに、国民が協力することで感染拡大を抑えられること、窓口の活用や選挙に行くことなどによって、政治と国民生活が深く関わっていることを捉えている。
○政治は国民がより安心して過ごせるようにしている。国民は不必要な外出を抑えるなどの協力をする <sup>こと</sup> で、自分だけでなく周りの人の健康も守ることが大切だ。	政治の働きによって国民生活の安定が図られていることを理解している。さらに、国民も協力することで、政策の実現が図られていることを理解できている。

## (3) 本時の考察

第2時から第5時まで調べたことを、全体で話し合い、整理したことで政府、都道府県、市区町村の連携や、国民生活とのつながりを捉えることができた。そして、国民生活を支えるために行っているという政治の目的を理解し、自分たちと政治の関わりを考えることにつながった。

**第7時** これからの政治について話し合う。

### (1) 本時の展開

学習問題についての自分の考えをまとめた内容を生かし、これからの政治について考える時間を設定した。考えが深められるよう、各国の首脳とのオンライン会談や、都知事と首相の会談などの様子を見た。また、国民としての政治との関わりについても考えられるよう、感染症対策を行う政治の決定によって私たちの生活が変化していることについて話し合った。

## (2) 本時のまとめの段階における児童の反応と考察

児童のノート記述	考 察
○日本では、普段から衛生や健康に気を付けた生活をしているために、感染対策が定着している。外国でも日本の取組が紹介され、感染対策が広がっている。政府や地方公共団体は、新しい法律を作ったり、地域に合った政策を考えたりして、未知の病気から国民を守ろうとしてくれているため、 <u>私たちも感染症対策を続けるなど、協力していきたい</u> 。	日本の政治の仕組みや国民生活の様子を捉えることができている。それを踏まえ、自分自身が国民としてできることを考えて実践していこうとする意欲を高めている。
○感染対策に関わる政治の取組は、国だけではできないため、 <u>都道府県や市区町村が連携して、すばやく行っていく必要がある</u> 。地域の実態に合わせた対策が行われていて、 <u>都道府県や市区町村からも政策についての情報が発信されている</u> 。私たちもその情報を受け取って政策について知り、意見を伝える方法として選挙で投票することが大切だから、大人になったらきちんと投票したい。	政治を行うそれぞれの立場で、連携していくことで、政策の効果を上げられるようにしていくことが大切だと考えている。また、国民としての政治との関わり方についても触れ、情報を受け取ることや投票をすることなど、積極的に政治に関わろうとする意欲を高めている。

### (3) 本時の考察

各国の対策について、国によって異なる政治体制や国民性について触れながら、考えをもつことができるようになった。外国との関わりだけでなく、国内の政治によって自分たちの生活が支えられていることに触れたことで、政治との関わりについて具体的に考える児童の姿が見られるようになった。

## 6. 実践するに当たっての留意点・配慮事項等

### (1) 社会的事象の選択

- ・社会で起きている事柄について実感をもって考えさせる観点から、社会の実情に合わせて教材を選択していく必要がある。本実践は、世界的な感染症の拡大という実情に合わせて、小学校学習指導要領（平成29年告示）社会 第6学年 内容(1)ア(イ)、イ(イ)を受け、社会保障に関わるものとして設定し、感染症対策を取り上げた。また、政治と国民生活の関わりを多角的に考えられるよう、様々な国民の立場を取り上げるようにした。
- ・本単元では、国が行う政策の実現のために地方公共団体が分担したり協力したりしながら実現しているものを取り上げることで、国民生活における政治の働きを捉えられるように留意する。なお、政策の目的を追究の対象とすることで、多角的に政策について考え、国民生活を支える政治の役割を捉えられるようにすることが大切である。

### (2) 中学校社会科との関連

本単元において、国や地方公共団体の政治について、政策の内容や計画から実施までの過程、法律や予算とのかかわりなどに着目して追究し、国や地方公共団体の政治が国民生活の安定と向上を図る大切な働きをしていることを理解することは、中学校社会科公民的分野「A 私たちと現代社会(2)現代社会を捉える枠組み」や、「C 私たちと政治(2)民主政治と政治参加」の学習につながっていく。本単元は、中学校社会科公民的分野への接続を意識して構成することが大切である。

## 7. 資料・ワークシート等

第1時 ・厚生労働省「国内の発生状況など」

<https://www.mhlw.go.jp/stf/covid-19/kokunainohasseijoukyou.html>

・政府インターネットテレビ

<https://nettv.gov-online.go.jp/prg/prg20324.html?nt=1>

第4時 ・内閣官房「感染症対策各種支援のご案内」

[https://corona.go.jp/action/pdf/shiensakugoannai\\_20200710.pdf](https://corona.go.jp/action/pdf/shiensakugoannai_20200710.pdf)

・総務省「特別定額給付金ポータルサイト」

[https://www.soumu.go.jp/menu\\_seisaku/gyoumukanri\\_sonota/covid-19/kyufukin.html#gaiyo](https://www.soumu.go.jp/menu_seisaku/gyoumukanri_sonota/covid-19/kyufukin.html#gaiyo)

・特別定額給付金の給付に関する通知（実物資料）

第5時 ・知事の会見の様子（写真）

・豊島区役所 区民の相談窓口の様子（写真）

・豊島区「広報としま 区長メッセージ」令和2年5月22日～25日

<https://www.city.toshima.lg.jp/999/kenko/covid19/2005210919.html>

・豊島区役所「特別定額給付金課の方のお話」（自作資料）

第7時 ・各国の首脳会談（オンライン）の様子（写真）

・知事と首相の協議の様子（写真）